

# 一般社団法人 全国携帯電話販売代理店協会(全携協)

一般社団法人 全国携帯電話販売代理店協会 (<https://keitai.or.jp/>) は、主要な携帯事業者のキャリアショップを運営する販売代理店12社が2014年12月に販売代理店業界として初めて設立した団体で、2022年4月現在、正会員数127社、準会員数323社、賛助会員11社の加盟(※1)をいただいております。

当協会の設立目的は、キャリアショップ店頭における苦情の縮減とショップで日夜働くスタッフのES向上ですが、同時に、青少年の携帯電話やスマホの安心・安全な利用の促進にも精力的に取り組んでおります。

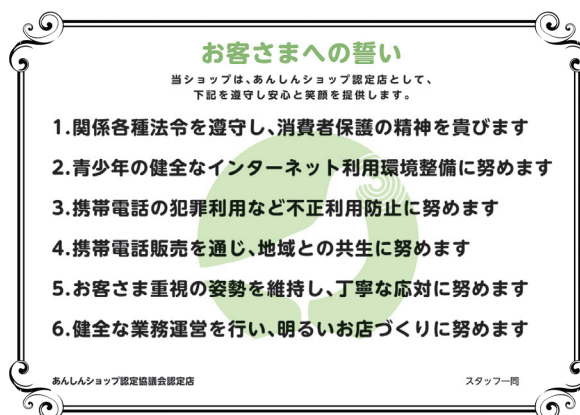
※1: 全携協加盟会員(直営/委託店舗計)の対キャリアショップシェアは81%(2022年4月現在)。

## 〈取り組み①〉 「あんしんショップ認定」制度の開始

2017年1月より、安心・安全に携帯電話・スマートフォンのご契約、ご相談を預けるショップの目印として「あんしんショップ認定制度」の運用を開始しました。

認定の基準には「フィルタリングの徹底等、青少年の健全なインターネット利用環境整備に寄与すること」「スマートフォン教室の開催やe-ネットキャラバンへの積極的な参加等を通じ、地域との共生に努めること」など、青少年の安心・安全なケータイ・スマートフォン利用への貢献が必須となっております。また、2018年9月より、店頭にあんしんショップ認定店の「のぼり旗」或いは「ポスター」を掲示して、お客様の認知度の向上を促進してまいります。

※1: あんしん認定ショップの対キャリアショップシェアは67%(2022年4月現在)。



宣誓(認定基準)を満たしていることをお客様に示す「お客様への誓い」を店内に掲出し、年度更新の認定シールを外から見える位置に貼り出します

## 〈取り組み②〉 e-ネットキャラバンへの積極的な取り組み

2016年7月に青少年に向けた情報通信の安心安全利用の促進に向け、e-ネットキャラバンの推進母体である一般財団法人マルチメディア振興センター(FMMC)と当協会は「スマートフォンの安心安全利用のための取組に関する協定」を締結いたしました。会員各社からの積極的な対応を得て、当協会加盟代理店のe-ネットキャラバン認定講師数は1,803名を数えるに至っております(2022年4月現在)。

### ■当協会が目指す姿

全国各地にある  
約8,000店舗、  
約7万7千人の販売  
スタッフを擁する販売  
代理店業界の  
ショップ網を活用

★全国各地でのe-ネットキャラバン開催を通じ、地域のICTリテラシー向上への寄与  
★携帯ショップが子供たちの安心・安全な利用を進める拠点となること

全国約35,000の小中高等学校と約8,000のケータイショップが、e-ネットキャラバン活動を通じて強い信頼関係で結ばれ、青少年のスマホ利用の安心安全を確保する